

第78回憲法と平和を考えるつどい

沖縄から平和憲法を考える

自公政府は、集団的自衛権行使容認などを柱とする昨年7月の「閣議決定」に基づいて「戦争立法」の動きを急速に進めています。加えて、沖縄の辺野古や高江で米軍基地建設を強行しています。一方、沖縄県民は、平和憲法をもつ日本に復帰したにふさわしく、基地に依存しない地域社会・経済を築くことを悲願としています。その民意は、先の沖縄県知事選挙や総選挙においても鮮明に示されました。戦後70年の今年、世界に誇る平和憲法をどう活かしていくのか、現在、沖縄で起きている様々な動きを通して考えてみたいと思います。



辺野古の海

とき：2015年5月3日（日） 10時00分～12時30分

講演 10時～11時30分、質疑・意見交換 11時30分～12時30分

ところ：宮崎市中央公民館大研修室

あらかき つとむ
講師：**新垣 勉**（弁護士）

主催：日本科学者会議宮崎支部、宮崎民主法律家協会

協賛：憲法と平和を守る宮崎県連絡会

◎どなたでも参加できます。なお、資料代として 500円 いただきます。

問い合わせ先：宮崎中央法律事務所（Tel.:0985-24-8820）

講師プロフィール）

1946年生。弁護士。元沖縄弁護士会会長。反戦地主弁護団、（大田知事）職務執行命令訴訟弁護団。普天間爆音訴訟弁護団団長。日米地位協定改定の実現を求めるNGO事務局長。

◎ピースウォークのご案内：

つどい講演の終了後すぐに、「みやざき九条の会」主催によるピースウォークが行われますので、こちらもふるってご参加ください。コースは、中央公民館を出たところから出発し、宮崎駅構内を抜けて、高千穂通りから山形屋前交差点を經由して一番街入口まで行き、宮崎駅まで戻り解散します。